



あさぎり町立あさぎり中学校便り
令和8年 6月号
あさぎり町立あさぎり中学校
校長 日當 健二



6月は「心のきずなを深める月間」

6月は「心のきずなを深める月間」です。あさぎり中では、心のきずなを深めるために、主に以下の3点に取り組んでいます。

- (1) 「心のきずなを深める」ための標語
- (2) クラスの人権宣言及び個人の人権目標決め
- (3) 人権作文

これらの取組を中心に、生徒一人一人がつながり、心のきずなを深めていき、いじめを許さない学校・学級づくりを目指します。

6月2日（月）認知症サポーター養成講座（2年生）

2年生を対象に、鐘ヶ丘居宅介護支援事業所の東様、久保田様を講師にお迎えし、認知症サポーター講習会を実施しました。講話では、「認知症の人と共に生きる」の講座、認知症の人の気持ちに寄り添うなど、認知症サポーターの役割について学ぶことができました。

6月3日（水）生徒総会

6月3日に生徒総会を実施しました。これまで、総会に向けて、事前に生徒会執行部や専門委員会が協議した生徒会活動計画や年間計画を学級会で共有し、生徒一人一人から意見や要望を聞きとり、それに対して生徒会執行部や専門委員長が答弁を行いました。



当日は、議長のスムーズな進行により、充実した総会となりました。この生徒総会から、今年度の生徒会活動が本格的にスタートします。全校生徒で力を合わせ、これまで以上のあさぎり中学校を目指しましょう。

6月10日（水）避難訓練(洪水等訓練)

10日（水）に洪水等を想定した避難訓練を実施しました。今回の訓練は、大雨を想定し、洪水・土砂崩れで生徒が下校できなくなる前に一斉に下校する訓練でした。

特に集中豪雨による水害が増えています。集中豪雨は狭い地域に限定して起こるため、予測が困難です。令和2年7月豪雨災害においても、予測が困難な状況にあり、大きな被害を受けました。このような想定できない災害にも対応できるように、通学路の危険箇所を確認し、大雨の時に、この道路にはどんな危険があるのか、この溝の水が増えたらどうなるのか、川の水が増水したら、など突然の災害に備え「そのとき」がきたらどう行動するのか、ご家族で話し合いの機会を作ってください。一斉下校に対して、ご協力いただいた保護者の皆様に感謝いたします

6月17日（水）球磨人吉中体連夏季大会選手推戴式

中体連夏季大会に向けて選手推戴式を実施しました。各部のキャプテンの決意表明があり、あさぎり中生の意欲も高まりました。大会では、暑い中での競技でしたが、体調を崩す生徒もなく、日頃の成果を発揮できました。

どの部活も「あわてない」「あせらない」「あきらめない」を合言葉に頑張ってくれました。



6月18日（木）第1回読み聞かせ

「ひだまりの会」の皆様にご協力いただき、第1回読み聞かせを実施しました。11名の方々にそれぞれ割り当てられたクラスで、絵本を中心に読み聞かせをしていただきました。

本校では、読書離れが大きな課題となっています。この読み聞かせが生徒たちの本好き、読書好きにつながることを願っています



6月25日（木）高校等説明会

管内の高等学校等の5つの学校（定時制、分校含む）から担当の先生に来ていただき、3年生及び保護者を対象に高校等説明会を実施しました。久しぶりの対面での説明会でした。直接高等学校等の先生から聞くことができ、数か月後の進路選択の参考になりました。自分の夢を大切にし、自分自身で自分の将来を切り開くことができることを願っています。また、夏休みには体験入学も実施されます。ぜひ参加し、行きたい学校の選択に活かしてください。ご来校いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。